

2021年9月17日



大規模改修工事中は、美術館を飛び出し活動します！ 横浜美術館休館中の事業のご案内

1989年の開館から30余年を経た横浜美術館は、このたび、初めての大規模改修工事を行うこととなりました。休館中は美術館から舞台を移し、この秋より、さまざまな活動を行います。

ひとつめは、横浜美術館より徒歩7分の仮拠点「PLOT 48」に宿を借り、施設内のスタジオなどで、創作講座やレクチャーを展開する「**やどかりプログラム**」。

ふたつめは、横浜美術館のスタッフが、横浜市内18区の文化施設や公共施設などを訪問し、レクチャーや体験講座をお届けする「**横浜【出前】美術館**」。

そして、将来活躍が期待される若手作家をご紹介します「**New Artist Picks**」。

これらに加え、ご自宅などでも楽しんでいただける、オンラインを活用したプログラムやコンテンツも、引き続き充実させてまいります。

2023年度の再開館に向け準備を進めると共に、休館中だからこそ！の特別なプログラムに取り組んでまいります。



仮拠点 PLOT 48／撮影：加藤 甫



すべての活動は、横浜市のがガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施いたします。
新型コロナウイルス感染症拡大などの状況により、中止・延期・変更となる場合がございます。

■ 仮拠点で横浜美術館オリジナルの豊かな体験を！ ■ 「やどかりプログラム」

横浜美術館より徒歩 7 分の仮拠点「PLOT 48」。この、横浜美術館改修工事中の仮拠点内に構えるスタジオを中心に、創作講座やレクチャー、ボランティアによる活動を展開します。

気軽に創作活動に参加できる 1 日講座からしっかり取り組める連続講座まで、横浜美術館のエducーターがオリジナルプログラムをご用意。クリエイティブな思考を養い、創作に親しむ機会をお届けします。



また、休館中の市民協働活動も開始します。約 1 年半の間、3 つのチームに分かれ、美術館の柱でもあるコレクションや美術館の建物の魅力をボランティアの視点で探求し、発信していく活動を行います。

※「やどかりプログラム」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当面は「PLOT 48」からのオンライン配信を主軸とした活動となりますが、状況を見極めつつ「PLOT 48」での開催を検討してまいります。



PLOT 48

横浜市西区みなとみらい 4-3-1

みなとみらい線（東急東横線直通）新高島駅〈2 番出口〉から徒歩 7 分
横浜市営地下鉄（ブルーライン）高島町駅〈2 番出口〉から徒歩 7 分

仮拠点 PLOT 48 / 撮影：加藤 甫

プログラム ※プログラムは決定次第、順次、横浜美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。

子ども対象 【おうちワークショップ】木の車をつくろう

車輪のついた板（デコ車）にいろいろな形の木っ端をくっつけて、カッコイイ車をつくりましょう。横浜美術館子どものアトリエオリジナルのワークショップ・キットをご自宅にお届けします。また、美術館のエducーターと参加者のみなさんをオンラインでつなぐ「いっしょにつくろう！」（任意参加）を開催します。

※デコ車は子どものアトリエオリジナル教材です



対象	小学校 1・2・3 年生とその保護者（日本国内に居住する方）
定員	10 組（1 組につきお子様 2 名まで）（要申込、先着順）
参加費	1,000 円※キット 1 セット代と送料を含む（申込完了後に銀行振込） ※お子様 2 名でご参加の場合は、キット代は 2,000 円（1,000 円×2 名）
受付期間	2021 年 9 月 24 日（金）～10 月 15 日（金）
申込方法	横浜美術館ウェブサイト申込フォームより

【オンラインでつなぐ「いっしょにつくろう！」】（任意参加）

開催日時 2021 年 11 月 6 日（土）10 時 30 分～11 時 30 分 ※web 会議システム Zoom を利用します

大人対象 【オンライン・ワークショップ】粘土でタマネギの形に学ぶ

タマネギの形を確認しながら、粘土で制作します。ご自宅でオンライン・ワークショップに参加しながら、リラックスして楽しみましょう。※web 会議システム Zoom を利用します



開催日時	2021年12月7日、14日、21日(火) 14時～15時
講師	木下 貴博(横浜美術館主任エデュケーター)
定員	12名(要申込、先着順)
対象	12歳以上(日本国内に居住する方)
参加費	1,800円(申込完了後に銀行振込)
受付期間	2021年10月15日(金)～11月15日(月)
申込方法	横浜美術館ウェブサイト申込フォームより

【ワークショップ参加の流れ】

- (1) 「材料・道具・説明書」が届く(2021年11月29日[月]以降発送予定)
- (2) 全3回のオンライン・ワークショップに参加する
 - [1回目] 粘土でタマネギの形をつくる
 - [2回目] 中身をくり抜く
 - [3回目] 仕上げ

※出席できない回がある場合は、説明書をご覧ください制作を進めることができます。

※各回とも、前半は講師が説明を交えてデモンストレーションをおこないます。

後半は質問を受けながら各自で制作を進めていきます。

大人対象 【オンライン・レクチャー】「横浜ベイエリアの歴史と文化を巡る(仮)」

横浜の歴史と文化を深堀するオンライン講座。2つのテーマでお届けします。

※web 会議システム Zoom を利用します

- (1) 明治の横浜を歩く—残された着色写真を題材に—(仮)
写真資料を用いて、明治時代の横浜をレクチャーします。
- (2) 大正の横浜を歩く—関東大震災の写真と絵画を中心に—(仮)
関東大震災の写真や絵画を用いて、大正期の横浜をレクチャーします。

開催日時	(1) 2021年11月13日(土) 14時～16時 (2) 2021年12月4日(土) 10時30分～12時30分
講師	後日横浜美術館ウェブサイトにて公表
定員	70名(要申込、先着順)
参加費	無料
受付期間	後日横浜美術館ウェブサイトにて公表
申込方法	横浜美術館ウェブサイト申込フォームより

■ レクチャーや体験講座を横浜 18 区津々浦々へお届け！ ■ 「横浜 [出前] 美術館」

みなとみらいに位置する横浜美術館。横浜市内や首都圏をはじめ、多くの方に親しまれていますが、まだまだ市内のすべての方に、アートの魅力をお伝えすることができていない！そんな思いから生まれたプログラム、その名も「横浜 [出前] 美術館」。



学芸員やエドゥケーターが美術館から飛び出し、市内の文化施設や公共施設にお邪魔し、レクチャーや体験講座をお届けします。そのほか、学校や若者支援施設でのプログラムも予定しています。

みなとみらいエリアまでは、なかなかお出かけできない方も、美術館はちょっと敷居が高いと感じている方も、お近くの施設で開催される「アート入門講座」で一步を踏み出してみませんか。「横浜 [出前] 美術館」は、2021 年 9 月から 2023 年の横浜美術館休館期間に、横浜市内 18 区すべてに訪問予定です。

2021 年度 [出前] 予定

9 月	〔青葉区〕	横浜市民ギャラリーあざみ野	1 月	〔鶴見区〕	鶴見区民文化センターサルビアホール
10 月	〔栄区〕	栄区民文化センターリリス	2 月	〔戸塚区〕	戸塚区民文化センターさくらプラザ
12 月	〔西区〕	横浜市民ギャラリー	3 月	〔金沢区〕	長浜ホール
12 月	〔磯子区〕	磯子区民文化センター杉田劇場			

※その他数カ所程度を予定。実施詳細は、決定次第、順次横浜美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。

プログラム ※プログラムは決定次第、順次、横浜美術館ウェブサイトにてお知らせいたします。

【実施終了】青葉区 横浜市民ギャラリーあざみ野「あざみ野カレッジ」 学芸員レクチャー「イサム・ノグチと神奈川」

20 世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチは世界を舞台に活躍しましたが、神奈川も彼にとって縁深い土地です。少年期を茅ヶ崎で過ごし、横浜山手の学校に通いました。戦後再来日すると、川崎津田山の工芸指導所で制作に励み、やがて鎌倉の北大路魯山人の下で陶芸に熱中。1966 年には横浜奈良町の「こどもの国」に児童遊園を作りました。そうしたノグチの足跡と作品を紹介しながら、彼の芸術の魅力を解き明かします。



開催日時	2021 年 9 月 11 日 (土) 14 時~16 時
講師	中村 尚明 (横浜美術館主任学芸員)
会場	横浜市民ギャラリーあざみ野 セミナールーム 2・3 (2F)
定員	30 名程度 (要申込、先着順)
参加費	1,000 円 (あざみ野カレッジ学生証料金 500 円)

栄区 横浜市栄区民文化センターリリス**学芸員レクチャー「青い目のサムライ登場！～幕末の横浜で出会う和洋折衷オモシロ絵画『横浜絵』～」**

港が開かれた幕末の横浜は、外国人商人が多く上陸し、行き交う町でした。そんな横浜では、伝統的な技法の絹に描かれながら、外国人のサムライ姿の肖像画など、外国人のお土産物として人気となった、いわゆる「横浜絵」と呼ばれる絵画が誕生します。活気あふれる幕末の横浜にタイムスリップして、「横浜絵」の不思議について、お話しします。

開催日時 2021年10月30日(土) 14時30分～16時
講師 八柳 サ工 (横浜美術館主任学芸員)
会場 横浜市栄区民文化センターリリス 会議室 AB
定員 25名 (要申込、先着順)
参加費 無料
申込方法 横浜美術館ウェブサイト申込フォームより

左作品 伝・五姓田芳柳
 《外国人男性和装像 (仮題)》
 制作年不詳
 横浜美術館蔵

西区 横浜市民ギャラリー**アーティストトーク「岩井優トーク『かたづけたいけど、ちらかしたい。』」**

岩井優は汚れやその境界について話し合う参加型アクション《彗星たち》を「ヨコハマトリエンナーレ 2020」で発表したアーティストです。今回は、作品や撮影にまつわる資料、セットと共に、制作の舞台裏やエピソードをご紹介します。併せて、新作の完成披露上映をおこないます。これまでに横浜市民ギャラリーや横浜美術館で発表した作品が共有する背景や作家の問題意識についてじっくりとお話をうかがいましょう。



開催日時 2021年12月4日(土) 14時～16時
講師 岩井 優 (アーティスト)
会場 横浜市民ギャラリー アトリエ
定員 20名 (要申込、抽選)
参加費 無料
申込方法 横浜市民ギャラリーウェブサイトをご覧ください。

左作品 岩井優 《作業にまつわる層序学》
 (横浜市民ギャラリーでの展示風景)
 2018年 photo:Ken KATO
 ©Masaru IWAI,
 Courtesy of Takuro Someya
 Contemporary Art

※2021年9月下旬より申込受付開始

若手作家支援プログラム**「New Artist Picks」**

横浜美術館では、将来活躍が期待される若手アーティストを紹介する小企画展「New Artist Picks (NAP)」を、2007年からアートギャラリーなどの館内の展示スペースで開催してきました。



横浜美術館の休館中は、展覧会活動はしばらくお休みとなりますが、「New Artist Picks (NAP)」は特別版として、若手アーティストの創作活動を継続的に紹介します。これまで以上に多くの方が美術に出会える場を創出すべく、今年度は2022年春に展開予定です。

もっと楽しむ！横浜美術館

コレクション作品に関わる映像の配信や、オンラインを活用したワークショップを開催！

ステイホーム中もおうちでアートに親しんでいただけるようにと、昨年度さまざまな形で取り組んだオンラインプログラム。今年度は、コレクション作品の技法をご紹介します「どんな技法？」、作品の細部をご紹介します「じっくり見る この一点」などの映像に加え、大規模改修工事に向けた「作品の移動」を記録した映像なども配信予定です。
オンラインを通じて、みなさんと「つながる」ワークショップも登場。お楽しみに。

休館中の活動を、さまざまなメディアでお伝えします！

横浜美術館の休館中の活動は、ウェブサイト、メールニュース、ブログなどの美術館の媒体や、Twitter、Facebook、YouTubeなどの公式アカウントでもお伝えしていきます。
じっくり読んでいただく連載企画や、公式 note も、この秋開始予定。
休館中も、引き続き横浜美術館をフォローしてください。

■プレスリリースお問合せ

横浜美術館 広報担当
藤井聡子、梅澤のど佳、一色あずさ

横浜美術館 仮事務所

220-0012

横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT 48

Tel.045-221-0319 | Fax.045-221-0317

E-mail pr-yma@yaf.or.jp

■横浜美術館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

220-0012

横浜市西区みなとみらい3-4-1

Tel.045-221-0300 | Fax.045-221-0317

<https://yokohama.art.museum/>

※大規模改修工事のため休館中

*本プレスリリースに掲載の情報は2021年9月17日（金）時点の情報です。詳細は変更となる場合がございます。